

6. ベースの固定

- 仮組した桧を一度解体します。
- 勾配調整後、中間ベースとベースを付属の六角穴付ボルト(半ネジ・黒 M22×90)で固定してください。



六角穴付ボルト
半ネジ黒
M22*90

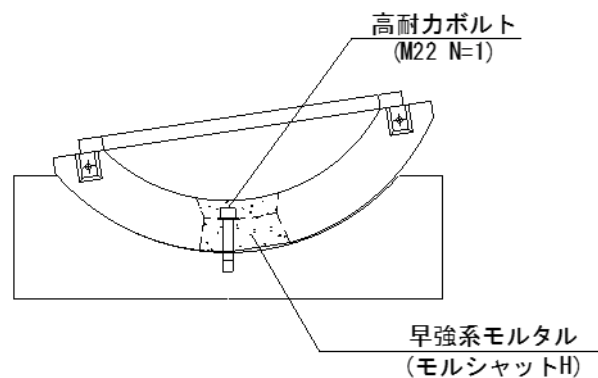


六角レンチ
M22



7. 間詰

■ベースと中間ベースの固定後、付属の早強系モルタル(モルシャットH)にて間詰を行ってください。



※開口部の清掃を行い、下地処理として十分に水湿させてください。
(乾燥状態では付着低下・硬化不良の原因となります)

7. 間詰 早強系モルタル(モルシャットH)について

■材料と水を水粉体比15～17%で混ぜてください。

■粉体のダマが無くなるまで、均一に練り混ぜてください。

※水粉体比17%とは、粉体量を1としたとき、その17%に相当する水量
(粉体1kgに対して水0.17kg[約0.17ℓ])を使用するという意味です。

※付属の1袋(4kg)使用時の必要水量
 $0.17 \times 4 = 0.68\text{kg}$ (約0.68ℓ)となります。

■設置後、養生3日で、必要強度(25N/mm²以上)が発現します。

※必要強度が発現する前に車両通行などの荷重が加わると、
側溝がずれる可能性があります。
必ず養生期間(3日)を確保してください。

※標準水粉体比を守らないと、必要強度が発現しない可能性があります。



早強系モルタル
(モルシャットH)